

スズキ株式会社

第 154 期

# 中間報告書

2019年4月1日から  
2019年9月30日まで



## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第154期中間報告書をお手許にお届けするにあたりまして、ご挨拶を申し上げます。

### 完成検査における不適切な取扱いについて

はじめに、当社の完成検査における不適切な取扱いにつきまして、株主の皆様へ、多大なご心配、ご迷惑をおかけいたしましたこと、心よりお詫び申し上げます。

再発防止策を実行するなか、10月18日には実施状況等に関する国土交通省への一回目の報告をさせていただきました。

今後も引き続き、経営陣と全従業員が危機感を持ち、全社一丸となって、徹底的・永続的に、再発防止策を実行してまいりますので、何卒、ご理解のほど、宜しくお願ひ申し上げます。

### 業績の概況

当社グループを取り巻く経営環境は、米中貿易問題を中心に世界経済の見通しが不透明さを増すなか、当社グループの重要市場であるインドにおいても昨年度後半からの景気悪化が長期化しており、政府の各種政策による今後の回復が待たれる状況にあります。

日本においては、景気は緩やかな回復が続けていますが、今後、消費増税の影響や米中貿易問題の影響等、景気の先行きについて注意が必要な状況にあります。

このような状況下、当第2四半期の業績は、国内での検査体制再構築による減産の影響、およびインドでの四輪全体市場低迷による販売減少の影響により、第1四半期から引き続き減収減益となりました。

具体的な経営成績ですが、連結売上高は1兆7,554億円と前年同期に比べ1,740億円(9.0%)減少しました。利益面では、営業利益は1,186億円と前年同期に比べ799億円(40.2%)減少、経常利益は1,395億円と前年同期に比べ928億円(40.0%)減少、親会社株主に帰属する四半期純利益は793億円と前年同期に比べ569億円(41.8%)減少しました。

中間配当金につきましては、1株につき37円(前年中間配当37円)とさせていただきます。

足元の土台固めにしっかり取り組み、皆様からの信頼を回復するとともに、常に長期展望に立ちながら価値ある製品づくりとサービスの提供、企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年11月  
代表取締役社長 鈴木 俊宏

## 株式 (2019年9月30日現在)

- 株式の総数 発行可能株式総数 1,500,000,000株 発行済株式の総数 491,067,800株
- 単元株式数 100株
- 株主数 31,775名
- 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	42,109	9.1
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	23,555	5.1
東京海上日動火災保険株式会社	17,961	3.9
株式会社三菱UFJ銀行	16,000	3.5
ジェーピー モルガン チェース バンク 380055	13,223	2.9
株式会社りそな銀行	13,000	2.8
株式会社静岡銀行	12,100	2.6
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	10,083	2.2
ザ バンク オブ ニューヨーク メロン 140042	8,039	1.7
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	7,761	1.7

(注) 1. 上記のほか、当社が保有している自己株式29,651千株があります。  
2. 持株比率は、当社保有の自己株式を除いて算出しております。

## 会社の概要 (2019年9月30日現在)

- 社名 スズキ株式会社
- 英文社名 SUZUKI MOTOR CORPORATION
- 本社 静岡県浜松市南区高塚町300番地
- 設立 1920年3月
- 資本金 138,202,396,761円
- 決算期 3月31日
- 従業員数 連結 69,253名 (就業人員数) 単独 15,863名

## 役員 (2019年11月1日現在)

※取締役会長 (取締役会議長)	鈴木 修	常勤監査役	杉本 豊和	副社長	鮎川 堅一	常務役員	山岸 重雄
※取締役副会長	原山 保人	常勤監査役	笠井 公人	専務役員	青山市 三	常務役員	大澤 康治
※取締役社長	鈴木 俊宏	監査役	田中 範雄	常務役員	豊田 泰輔	常務役員	内田 聡
取締役技監	鈴木 治	監査役	荒木 信幸	常務役員	浅井 慶一	常務役員	鳥居 重利
取締役常務役員	長尾 正彦	監査役	長野 哲久	常務役員	山口 和樹	常務役員	藤崎 雅之
取締役	井口 雅一			常務役員	鈴木 敏明	常務役員	赤間 俊一
取締役	谷野 作太郎			常務役員	齊藤 欽司	常務役員	菊川 豊
				常務役員	宮本 敬司	常務役員	生熊 昌広
				常務役員	今泉 伸一	常務役員	高柴 久則
				常務役員	鈴木 直樹	常務役員	鈴木 正倫
				常務役員	堀 算伸	常務役員	竹内 寿志
				常務役員	加藤 勝弘	常務役員	山下 幸宏

(注) 1. ※印は、代表取締役であります。  
2. 取締役のうち、井口雅一及び谷野作太郎の両氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。また、東京証券取引所の定めに基づく独立役員であります。  
3. 監査役のうち、田中範雄、荒木信幸及び長野哲久の三氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。また、東京証券取引所の定めに基づく独立役員であります。

### ●株主優待制度について

当社では、株主様の日頃のご支援に感謝するとともに、当社製品の一層のご愛用を願ひまして、2019年3月31日現在で1単元(100株)以上を保有の株主様を対象に、株主優待を以下のとおり実施いたしました。

#### 〈優待内容〉

当社が所在する静岡の産品「静岡茶2本セット(80g リーフタイプ及び60gティーバッグ)」



(※) 株主優待品につきましては、2019年3月31日現在のご登録住所あてに5月中旬～6月上旬にかけて発送いたしました。ご住所変更や長期ご不在などの理由による優待品不達の再発送手続きは、2020年4月末日をもって終了させていただきますのでご了承ください。

#### 【再発送手続きに関するお問い合わせ】

スズキ株式会社  
お客様相談室 ☎ 0120-402-253

受付時間/9:00～12:00、13:00～17:00

## 連結貸借対照表

(単位:百万円未満切捨て)

科目	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日現在)	前連結会計年度 (2019年3月31日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	1,512,995	1,622,317
現金及び預金	504,357	509,717
受取手形及び売掛金	422,390	445,700
有価証券	119,427	189,046
商品及び製品	227,549	238,013
仕掛品	48,928	54,033
原材料及び貯蔵品	59,535	59,850
その他	133,535	131,075
貸倒引当金	△ 2,728	△ 5,120
固定資産	1,765,582	1,779,653
有形固定資産	914,110	904,276
無形固定資産	1,716	2,288
投資その他の資産	849,754	873,088
投資有価証券	617,459	635,184
その他	232,853	238,476
貸倒引当金	△ 408	△ 379
投資損失引当金	△ 150	△ 193
資産合計	3,278,578	3,401,970
<b>負債の部</b>		
流動負債	1,217,022	1,339,662
買掛金	271,333	327,373
電子記録債務	60,388	71,532
短期借入金	149,595	157,653
未払法人税等	36,321	34,661
製品保証引当金	257,996	248,199
その他	441,388	500,241
固定負債	339,324	346,393
新株予約権付社債	11,534	11,535
長期借入金	211,204	206,250
その他の引当金	17,145	16,744
退職給付に係る負債	69,711	82,813
その他	29,728	29,049
負債合計	1,556,347	1,686,055
<b>純資産の部</b>		
株主資本	1,545,054	1,482,750
資本金	138,202	138,161
資本剰余金	144,006	143,965
利益剰余金	1,376,819	1,314,587
自己株式	△ 113,973	△ 113,963
その他の包括利益累計額	△ 128,054	△ 90,260
その他有価証券評価差額金	100,327	95,873
繰延ヘッジ損益	△ 97	△ 219
為替換算調整勘定	△ 207,892	△ 164,544
退職給付に係る調整累計額	△ 20,391	△ 21,369
新株予約権	115	115
非支配株主持分	305,116	323,309
純資産合計	1,722,231	1,715,914
負債純資産合計	3,278,578	3,401,970

## 連結損益計算書

(単位:百万円未満切捨て)

科目	当第2四半期連結累計期間 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)	前第2四半期連結累計期間 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)
売上高	1,755,446	1,929,434
売上原価	1,251,558	1,353,655
売上総利益	503,888	575,778
販売費及び一般管理費	385,282	377,324
営業利益	118,606	198,454
営業外収益	29,329	41,082
受取利息	19,735	25,240
受取配当金	1,931	2,114
持分法による投資利益	2,898	1,752
その他	4,764	11,975
営業外費用	8,448	7,232
支払利息	2,424	2,046
為替差損	4,011	712
その他	2,013	4,474
経常利益	139,487	232,304
特別利益	523	1,433
固定資産売却益	516	1,349
投資有価証券売却益	6	83
特別損失	674	718
固定資産売却損	109	109
減損損失	565	609
税金等調整前四半期純利益	139,335	233,018
法人税等	44,478	62,120
四半期純利益	94,857	170,898
非支配株主に帰属する四半期純利益	15,554	34,714
親会社株主に帰属する四半期純利益	79,303	136,183

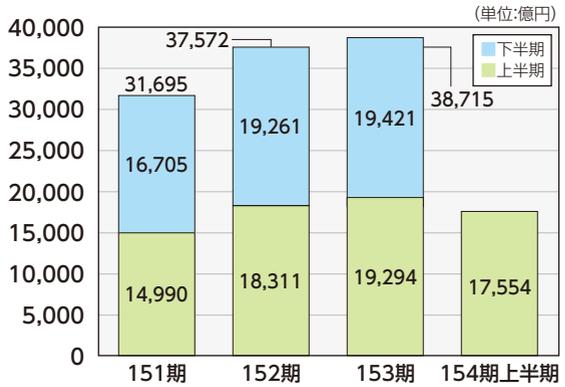
## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円未満切捨て)

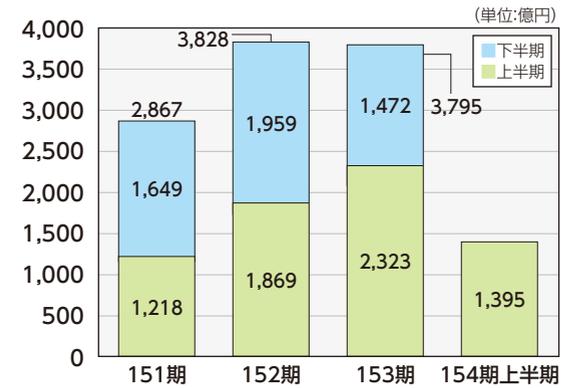
科目	当第2四半期連結累計期間 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)	前第2四半期連結累計期間 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	106,672	224,110
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 99,088	△ 160,256
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 41,009	△ 242,512
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 7,704	1,364
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 41,130	△ 177,294
現金及び現金同等物の期首残高	473,097	600,846
現金及び現金同等物の四半期末残高	431,966	423,552

## 連結業績の推移

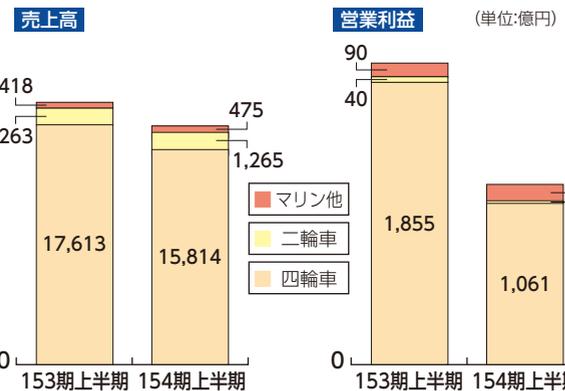
### ● 連結売上高の推移



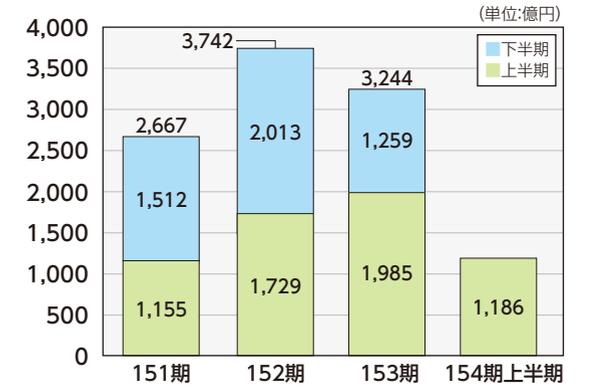
### ● 連結経常利益の推移



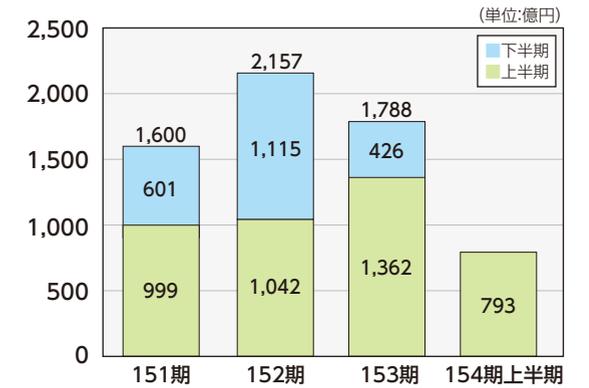
### ● 事業別の業績



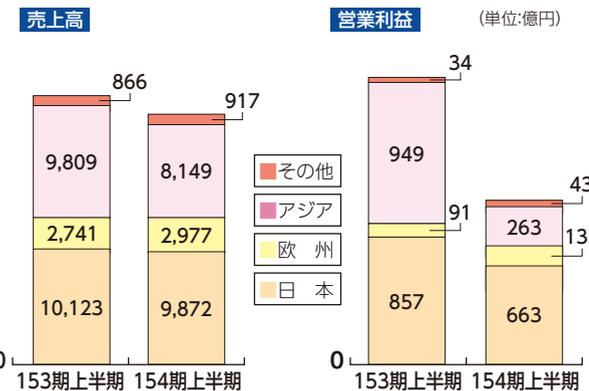
### ● 連結営業利益の推移



### ● 親会社株主に帰属する当期純利益の推移



### ● 所在地別の業績



この度の完成検査に係る不適切な取扱いにより、お客様やお取引先様、株主をはじめとする皆様に、多大なご心配、ご迷惑をおかけいたしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

2019年6月7日付の国土交通省からの勧告を受け、完成検査現場業務の把握・管理についての総点検を実施し、当社の問題点の原因・背景を改めて分析した上で、再発防止策について見直しを行い、10月18日に国土交通省にその進捗状況を報告しました。

引き続き、以下の取組み(要旨)を進めてまいります。

第一段階

- 2020年3月までに現在の検査ラインの対策を完了し、生産を正常化  
⇒ お客様や販売店様をお待たせしないよう体制を整える

主な対策

- ・検査員の増員
- ・検査項目・手順の見直しと検査員教育
- ・検査データの自動記録による書換え防止
- ・設備による検査結果の自動判定
- ・コミュニケーションの改善
- 製造品質や設備管理を改善し、検査の効率化、正確性の向上を図る

第二段階

- 2020年4月以降、検査ラインレイアウトの最適化、カメラとAIによる合否判定の自動化、チェックシートの電子化等を進め、確実な完成検査の安定的かつ継続的な実行を可能とする



安全技術の取り組み

SUZUKI  
Safety Support  
スズキの予防安全技術

すべての人が安全なモビリティ社会で暮らせるよう、衝突被害軽減ブレーキや誤発進抑制機能などの予防安全技術「スズキセーフティ サポート」の商品展開を積極的に進めています。



イメージ(2019年9月発売の新型スーパーキャリイ)

スズキグループは、2015年に国連で採択されたSDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) を支持しています。ESG (環境・社会・ガバナンス) の観点から、様々な事業活動を通じて積極的にその責任を果たし、目標達成に貢献してまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS  
世界を変えるための17の目標



クリーンアップ・ザ・ワールド・キャンペーン



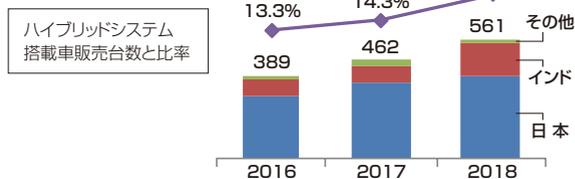
マリ事業部では毎年、製品が使われる海や川、湖を清掃するボランティア活動を世界中で展開しています。

この活動は、海洋プラスチックごみ問題に取り組む環境省の「プラスチック・スマート」キャンペーンに参加しています。



CO<sub>2</sub>の削減・燃費の向上

気候変動に関する取り組みのひとつとして、ハイブリッド車の開発と普及に取り組んでいます。2018年度の四輪世界販売台数の約17%がハイブリッド車となっています。



インドで日本式ものづくり学校

日印両政府の合意のもと、インド製造業の人材育成支援を目的として、日本式ものづくり学校を設立し、インド子会社マルチ・スズキ社が運営しています。2019年6月には経済産業省より2校目の認定を受けました。



2019年4-9月期の主なトピックス

2019年6月

パキスタンで660ccエンジンの新型「アルト」を発売

経済性、信頼性が高く、高性能な軽自動車を、日本のみならずグローバルに展開し、スズキが強みとするコンパクトカーの更なる普及を図ります。



2019年7月

ESG投資の株価指数の構成銘柄に選定

ESGの観点から優れていると判断された企業の株式で構成される世界的な株価指数「FTSE4Good Index Series」並びに「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に、スズキは初めて選定されました。

2019年8月

トヨタとスズキ、資本提携に関する合意書を締結

両社は自動運転分野を含めた新たなフィールドでの協力を進めていくために、両社の長期的な提携関係の構築・推進を目指すべく、資本提携に関する合意書を締結しました。

2019年8月

二輪車レースMotoGPで今シーズン2度目の優勝

第12戦イギリスGPでチームスズキエクスターのアレックス・リンス選手が、第3戦アメリカズGPに続いて2度目の優勝を果たしました。



定時株主総会	6月中	株主名簿管理人 特別口座の口座 管理機関	〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告します。	同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
公告方法	電子公告によります。 但し、やむを得ない事由によって電子公告が できない場合は、東京都において発行される 日本経済新聞に掲載して行います。 <a href="https://www.suzuki.co.jp/ir/">https://www.suzuki.co.jp/ir/</a>	郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行事務センター フリーダイヤル 0120-782-031 (受付時間: 平日9:00~17:00)
証券コード	7269	同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社 全国本支店

株式に関する各種手続きについて

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について	未払配当金の支払いについて
<p>①証券会社をご利用の株主様 お取引の証券会社にお申出ください。</p> <p>②証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様 特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。</p>	<p>株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。</p>

家族にうれしいが  
大集結。ソリオ

SOLIO

HYBRID  
1.2L/5人乗り



コンパクトなのに室内ひろびろ。さらに安全装備も充実。

SUZUKI  
Safety Support  
スズキの予防安全技術